

令和元年度 第3回浦安市地域福祉計画策定委員会議事録（議事要旨）

1 開催日時 令和2年1月15日（水） 午後1時30分～午後3時30分

2 開催場所 浦安市文化会館 3階 中会議室

3 出席者

（委員）

庄司委員長、植草副委員長、笠井委員、板山委員、粉川委員、相馬委員、鈴木（信）委員、熊川委員、岡崎委員、鈴木（和）委員、金井委員、高橋（正）委員、上谷委員

（事務局）

【福祉部】 河林次長、町山課長、金子補佐、宇田川

【社会福祉協議会】 牧野課長、佐久間

【㈱サーベイリサーチセンター】 石塚、大木

4 次第

- ・開会
- ・委員長挨拶
- ・議題

（1） 庁内検討委員会および各課ヒアリング等の経過説明

（2） 第3次浦安市地域福祉計画素案について

（3） その他

【事前配布資料】

第3次浦安市地域福祉計画 1.6版素案（案）

【当日配布資料】

資料1 各課からのヒアリング結果一覧

資料2 地域福祉の圏域

資料3 施策の体系

5 議事要旨

（事務局）

事前配布資料、当日配布資料1を用いて庁内検討委員会及び各課ヒアリング等の経過について説明。

(委員)

- ・第3次福祉計画の基本方針1には子育てをおくべきと思うが、事務局の意見はいかがか。

(事務局)

- ・計画の前提が「地域共生社会」であることから、基本方針として人と人とのつながりを最初に掲げた。

(委員)

- ・第2次計画の評価及び反省を、第3次計画でどうフォローし、繋げていくかが大切である。

(事務局)

- ・計画の取り組み方針や課題、見直しについては事業計画で推進している。今後個別計画を見つつ、重点項目がどれくらい進んでいるかを確認していく。

(事務局)

事前配布資料、当日配布資料2・3を用いて第3次浦安市地域福祉計画素案について説明。

(委員)

- ・成年後見制度の説明は省略して良いのでは。

(事務局)

- ・今後、成年後見制度の利用を促進し、地域福祉の一つの核として考えるということから、説明させていただきたい。

(委員)

- ・計画期間の部分が、既にある計画と今後作成する計画が分かりづらい。

(事務局)

- ・表現を工夫する。

(委員)

- ・第3次計画は概念重視になっていて、曖昧な表現が多い理由は何か。

(事務局)

- ・読み手に訴えかけ、参加を促すような表現に変更した。

(委員)

- ・もう少し具体的な表現の方が良いのではないか。
- ・丁寧な説明が必要だと思う。

(委員)

- ・地域福祉の圏域を、前回と変更しているのはなぜか。

(事務局)

- ・上位計画である総合計画に合わせた形だが、1圏域という案もある。

(委員)

- ・民生委員の方にお聞きするが、今回の案は地域包括支援センターの場所に沿って分割されているのか。

(委員)

- ・どちらかというところ協議体に近い。

(委員)

- ・圏域に名称は付くのか。
- ・今回の案は生煮えのまま出された印象を受ける。

(事務局)

- ・地域包括支援センターを基準にすると、センターが増えた場合、圏域も変わってしまう。この案はまだ半煮えの案である。

(委員)

- ・新圏域にした場合、基準・目的などコンセプトを明確にした方が良い。

(事務局)

- ・今回の案の4圏域か、あるいは包括できるという点では1圏域が良いかと。

(委員)

- ・この計画は、今までの伝統的な圏域の形を変え、取り組むの良いかと思う。
- ・今までの生活圏域とは違う、多様性を作り出す視点があるのであればその説明を。

(事務局)

- ・福祉を進めていくにあたってポリシーの説明を加え、1圏域にせざるを得ないと思う。

(委員)

- ・防災や震災の面からも考えてほしい。

(委員)

- ・今日いただいた資料の中で、誤字脱字等がある場合はいつまでか。

(事務局)

- ・今後パブリックコメントをおおよそ一か月間実施し、その間は訂正可能である。

(委員)

- ・計画策定の趣旨中、「～のためには」の表現が良くない。

(事務局)

- ・早急に直す。

(委員)

- ・基本目標は何かを参考にしたのか。

(事務局)

- ・表現はオリジナルで、権利と利益は入れなければならないフレーズである。

(委員)

- ・福祉計画策定後も、市民及び社協、関係団体や市議会議員を含み少数で三者会議を組織し、進捗状況や問題等を討論する場を設けると良い。

(事務局)

- ・進行管理は行っていく。ご意見として承る。

6 傍聴者 傍聴者 1名